



2013年10月期 決算ご報告

巴工業株式会社

代表取締役社長 塩野 昇

2013年12月17日



2013年10月期 実績について

2013年10月期業績の概況（連結）

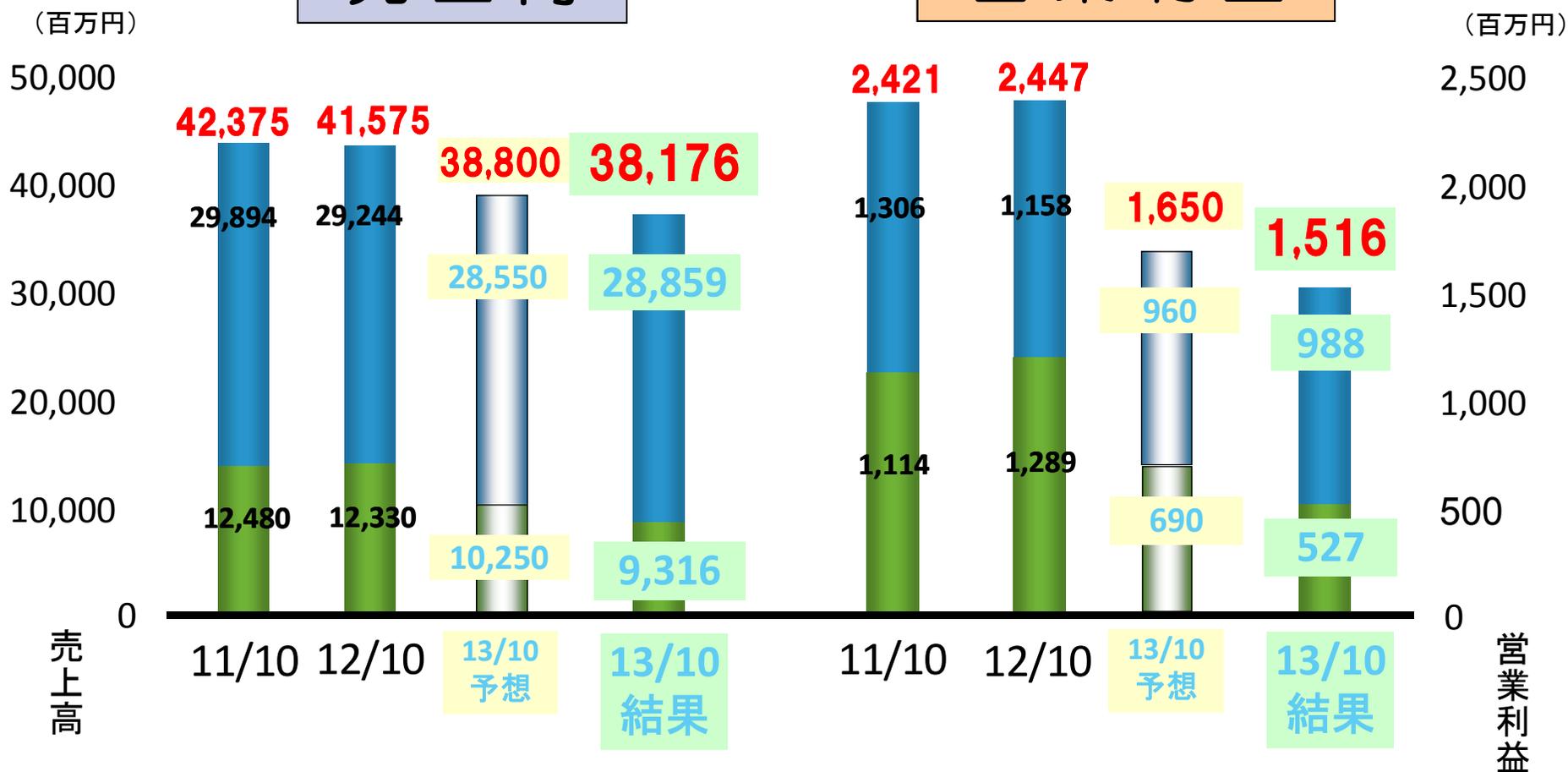
(単位：百万円、円)	12/10	13/10	増減	前年比	修正後 予想	予想比 増減
売上高	41,575	38,176	▲ 3,399	▲ 8.2%	38,800	▲ 624
売上総利益	8,720	7,677	▲ 1,043	▲ 12.0%	7,900	▲ 223
営業利益	2,447	1,516	▲ 931	▲ 38.1%	1,650	▲ 134
経常利益	2,605	1,680	▲ 925	▲ 35.5%	1,700	▲ 20
当期純利益	1,616	841	▲ 775	▲ 48.0%	1,010	▲ 169
一株当り当期 純利益（円）	161.98	84.29	▲ 78	▲ 48.0%	101.22	▲ 17
設備投資額	600	726	126	21.0%	922	▲ 196
減価償却費	382	397	15	3.9%	484	▲ 87

2013年10月期業績の概況（連結）

■ 機械事業 ■ 化学品事業 赤字 全社合計

売上高

営業利益



2013年10月期業績の概況（連結）

（1）機械製造販売事業

単位： 百万円、%	12/10期			13/10期（実績）				13/10期 修正後予想	
	金額	構成比	前年比	金額	構成比	前年比	予想比	金額	構成比
売上高	12,330	100.0	▲ 1.2	9,316	100.0	▲ 24.4	▲ 9.1	10,250	100.0
売上総利益	3,919	31.8	▲ 0.1	3,160	33.9	▲ 19.4	▲ 7.3	3,410	33.3
営業利益	1,289	10.5	15.7	527	5.7	▲ 59.1	▲ 23.6	690	6.7

機械事業の品目・分野別売上高実績比較 (前期対比)

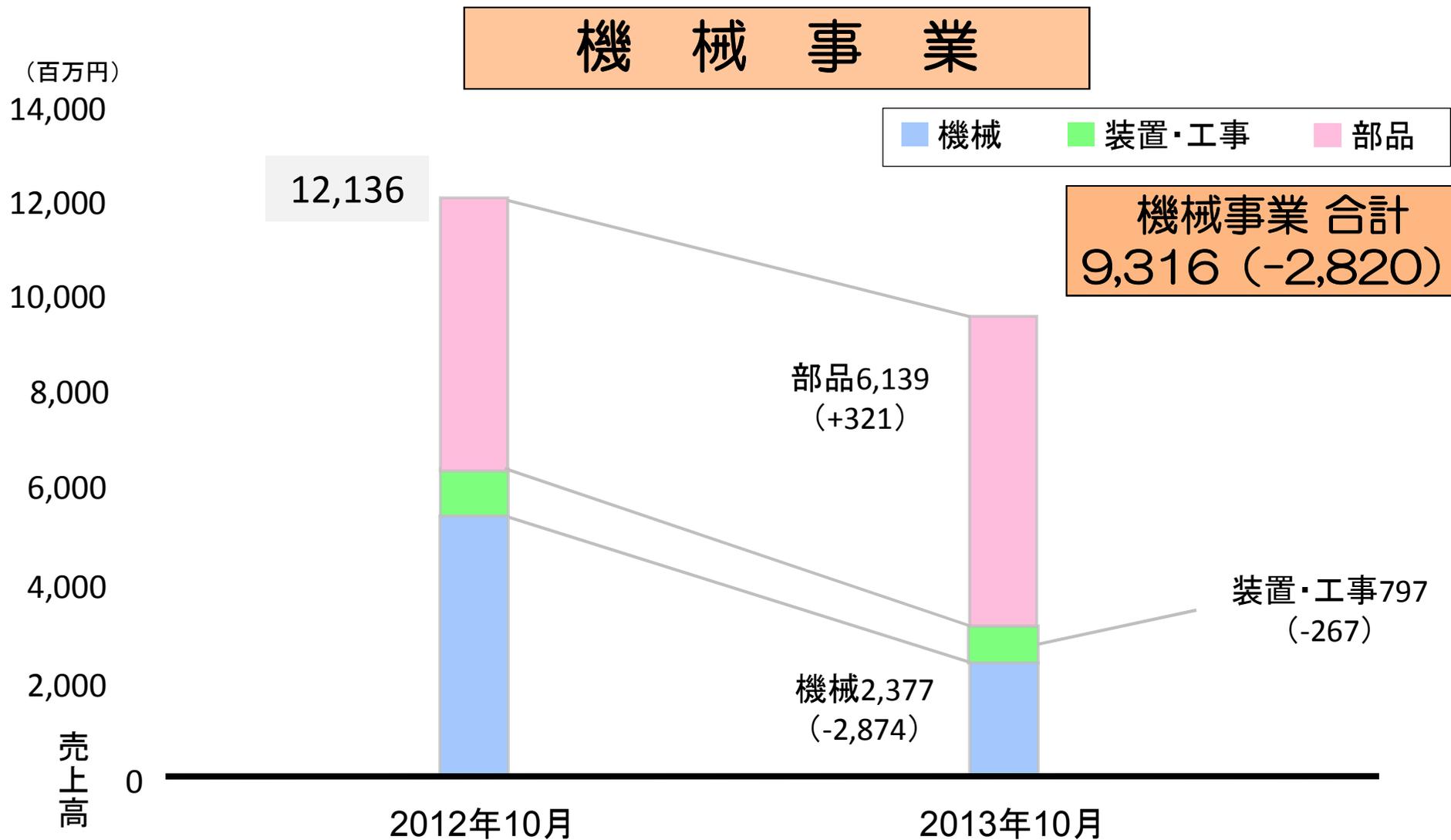
(連結)

(単位：百万円)

分野区分		品目区分	機 械	装置/工事	部品/修理	合計
		官 需	13年10月	488	673	2,763
	12年10月	1,072	637	2,376	4,085	
	差異	▲ 584	36	387	▲ 159	
民 需	13年10月	502	49	1,870	2,422	
	12年10月	473	187	1,718	2,378	
	差異	29	▲ 138	152	44	
海 外	13年10月	1,386	73	1,506	2,967	
	12年10月	3,706	240	1,727	5,674	
	差異	▲ 2,320	▲ 167	▲ 221	▲ 2,707	
合 計	13年10月	2,377	797	6,142	9,316	
	12年10月	5,251	1,064	5,821	12,136	
	差異	▲ 2,874	▲ 267	321	▲ 2,820	

注：その他機械を除いた比較表であり、5頁の合計数値とは一致しません。

機械事業の品目・分野別売上高実績比較 (前期対比)



注：その他機械を除いた比較表であり、5頁の合計数値とは一致しません。

2013年10月期業績の概況（連結）

（2）化学工業製品販売事業

単位： 百万円、%	12/10期			13/10期（実績）				13/10期 修正後予想	
	金額	構成比	前年比	金額	構成比	前年比	予想比	金額	構成比
売上高	29,244	100.0	▲ 2.2	28,859	100.0	▲ 1.3	1.1	28,550	100.0
売上総利益	4,801	16.4	▲ 1.1	4,517	15.7	▲ 5.9	0.6	4,490	15.7
営業利益	1,158	4.0	▲ 11.3	988	3.4	▲ 14.6	2.9	960	3.4

化学品事業の品目別売上高実績比較 (前期比)

(連結)

(単位：百万円)

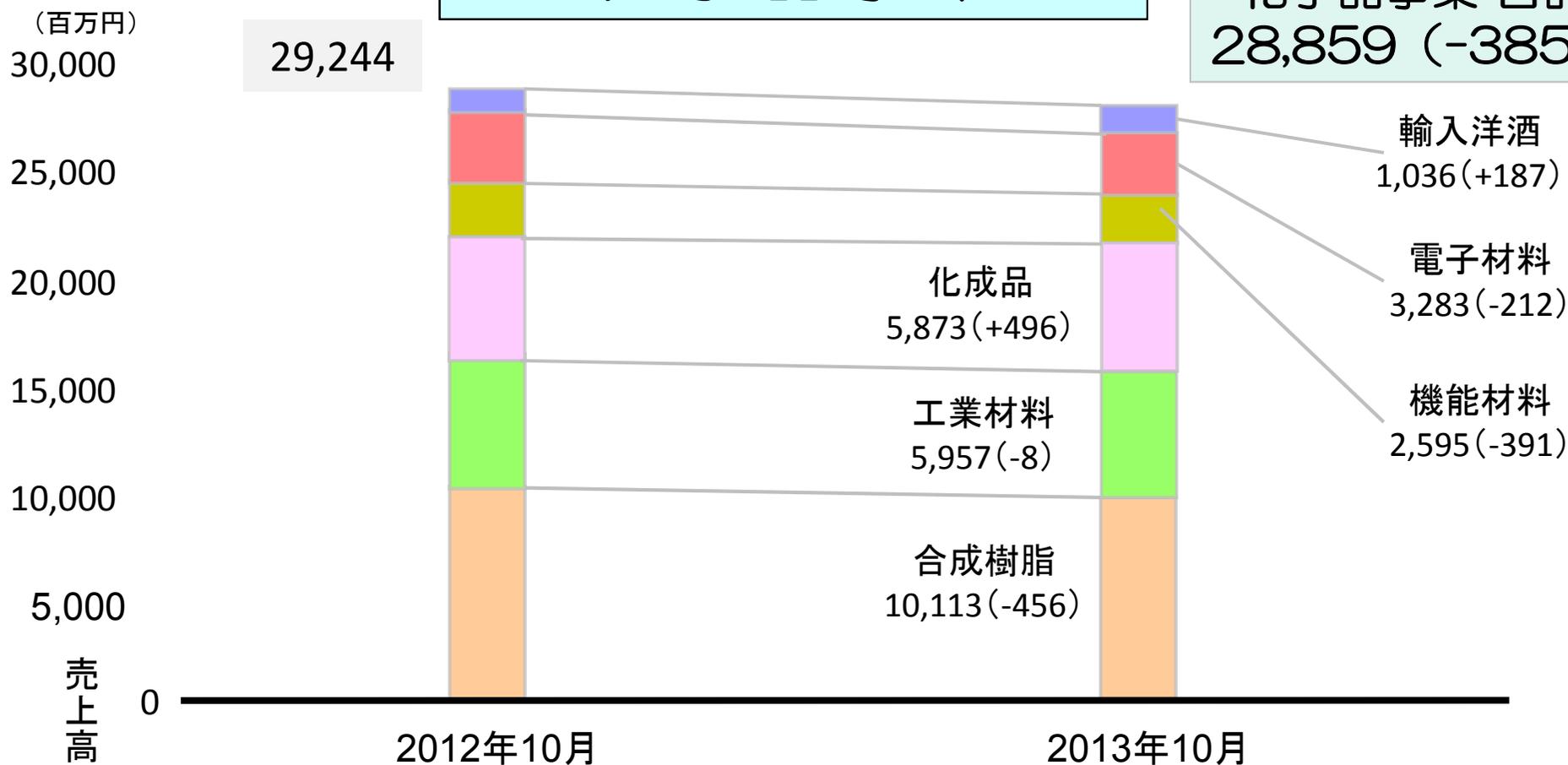
	2012年10月	2013年10月	差異
化学工業製品販売事業	29,244	28,859	▲ 385
合成樹脂関連	10,569	10,113	▲ 456
合成樹脂原料	8,208	8,106	▲ 102
合成樹脂製品	2,361	2,007	▲ 354
工業材料関連 (鉱物類)	5,965	5,957	▲ 8
化成品関連 (有機原材料)	5,377	5,873	496
機能材料関連	2,986	2,595	▲ 391
セラミックス	1,983	2,020	37
黒鉛及び金属類	1,002	574	▲ 428
電子材料関連	3,495	3,283	▲ 212
輸入洋酒	849	1,036	187

化学品事業の品目別売上高実績比較 (前期比)

■ 合成樹脂
 ■ 工業材料
 ■ 化成品
 ■ 機能材料
 ■ 電子材料
 ■ 輸入洋酒

化学品事業

化学品事業 合計
 28,859 (-385)



連結貸借対照表の増減要因（資産の部）

(連結)

(単位：百万円)

	12年10月	13年10月	差異	%
流動資産	26,769	25,568	▲ 1,201	▲ 4.5
現金及び預金	7,463	7,171	▲ 292	▲ 3.9
受手・売掛	13,303	12,639	▲ 664	▲ 5.0
たな卸資産	5,203	5,108	▲ 95	▲ 1.8
繰延税金資産	567	405	▲ 162	▲ 28.6
その他	243	249	6	2.5
貸倒引当金	▲ 11	▲ 7	4	▲ 36.4
固定資産	7,052	7,909	857	12.2
有形固定資産	5,331	5,266	▲ 65	▲ 1.2
無形固定資産	225	511	286	127.1
投資その他	1,495	2,131	636	42.5
資産合計	33,822	33,477	▲ 344	▲ 1.0

連結貸借対照表の増減要因（負債・純資産の部）

(連結)

(単位：百万円)

	12年10月	13年10月	差異	%
流動負債	10,360	8,799	▲ 1,561	▲ 15.1
支手・買掛金	6,956	6,096	▲ 860	▲ 12.4
短期借入金	630	731	101	16.0
未払金	527	614	87	16.5
未払法人税等	590	32	▲ 558	▲ 94.6
その他	1,655	1,324	▲ 331	▲ 20.0
固定負債	927	1,102	175	18.9
負債合計	11,287	9,902	▲ 1,384	▲ 12.3
純資産合計	22,534	23,575	1,040	4.6
負債・純資産合計	33,822	33,477	▲ 344	▲ 1.0

連結キャッシュ・フローの状況

(連結)

(単位：百万円)

	2013/10	主な増減要因
営業活動による キャッシュ・フロー	498	税金等調整前純利益 : 1,502 売上債権の減少額 : 828 仕入債務の減少額 : Δ 1,099 法人税等支払額 : Δ 1,105
投資活動による キャッシュ・フロー	Δ 755	有形固定資産の取得による支出 : Δ 408
財務活動による キャッシュ・フロー	Δ 381	配当金の支払額 : Δ 399
現金及び 現金同等物の減少額	Δ 291	現金及び現金同等物の期首残高 : 7,463 現金及び現金同等物の期末残高 : 7,171

2014年10月期 業績計画について

2014年10月期業績計画

計画

(連結)

	13/10	14/10 計画	増減	前年比
売上高	38,176	41,300	3,124	8.2%
売上総利益	7,677	8,940	1,263	16.5%
営業利益	1,516	1,930	414	27.3%
経常利益	1,680	2,050	370	22.0%
当期純利益	841	1,200	359	42.7%
一株当り 当期純利益	84.29	120.26	35.97	42.7%
設備投資額	726	622	▲ 104	▲ 14.3%
減価償却費	397	514	117	29.5%

2014年10月期業績計画

計画

(1) 機械製造販売事業

単位： 百万円、%	13/10期			14/10期（計画）		
	金額	構成比	前年比	金額	構成比	前年比
売上高	9,316	100.0	▲ 24.4	12,100	100.0	29.9
売上総利益	3,160	33.9	▲ 19.4	4,250	35.1	34.5
営業利益	527	5.7	▲ 59.1	1,040	8.6	97.1

機械事業の品目・分野別売上高 実/計比較

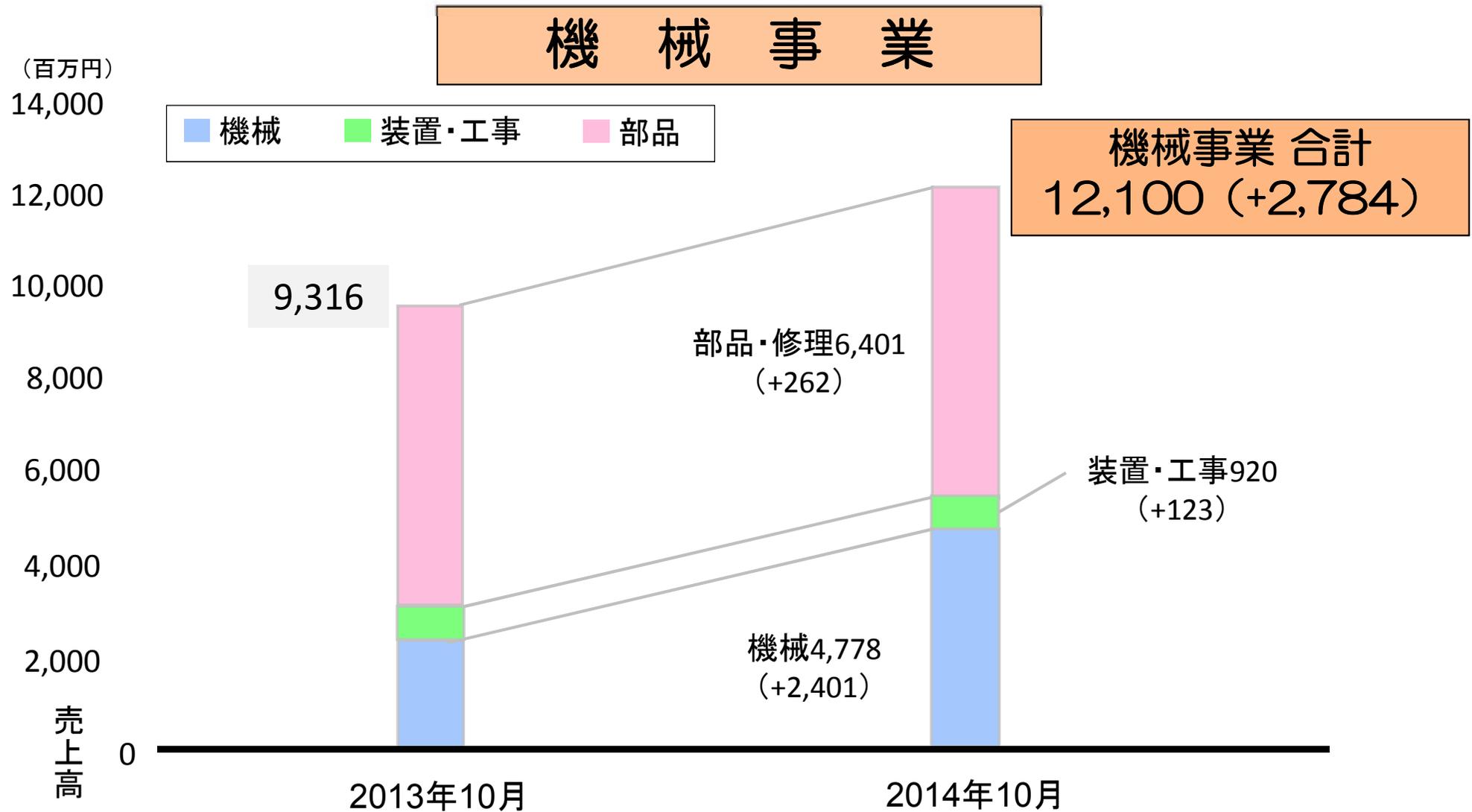
計画

(連結)

分野区分		品目区分	機 械	装置/工事	部品/修理	合計
官 需	14年10月		1,207	771	2,422	4,401
	13年10月		488	673	2,763	3,926
	差 異		719	98	▲ 341	475
民 需	14年10月		611	86	1,847	2,544
	13年10月		502	49	1,870	2,422
	差 異		109	37	▲ 23	122
海 外	14年10月		2,960	63	2,131	5,155
	13年10月		1,386	73	1,506	2,967
	差 異		1,574	▲ 10	625	2,188
合 計	14年10月		4,778	920	6,401	12,100
	13年10月		2,377	797	6,139	9,316
	差 異		2,401	123	262	2,784

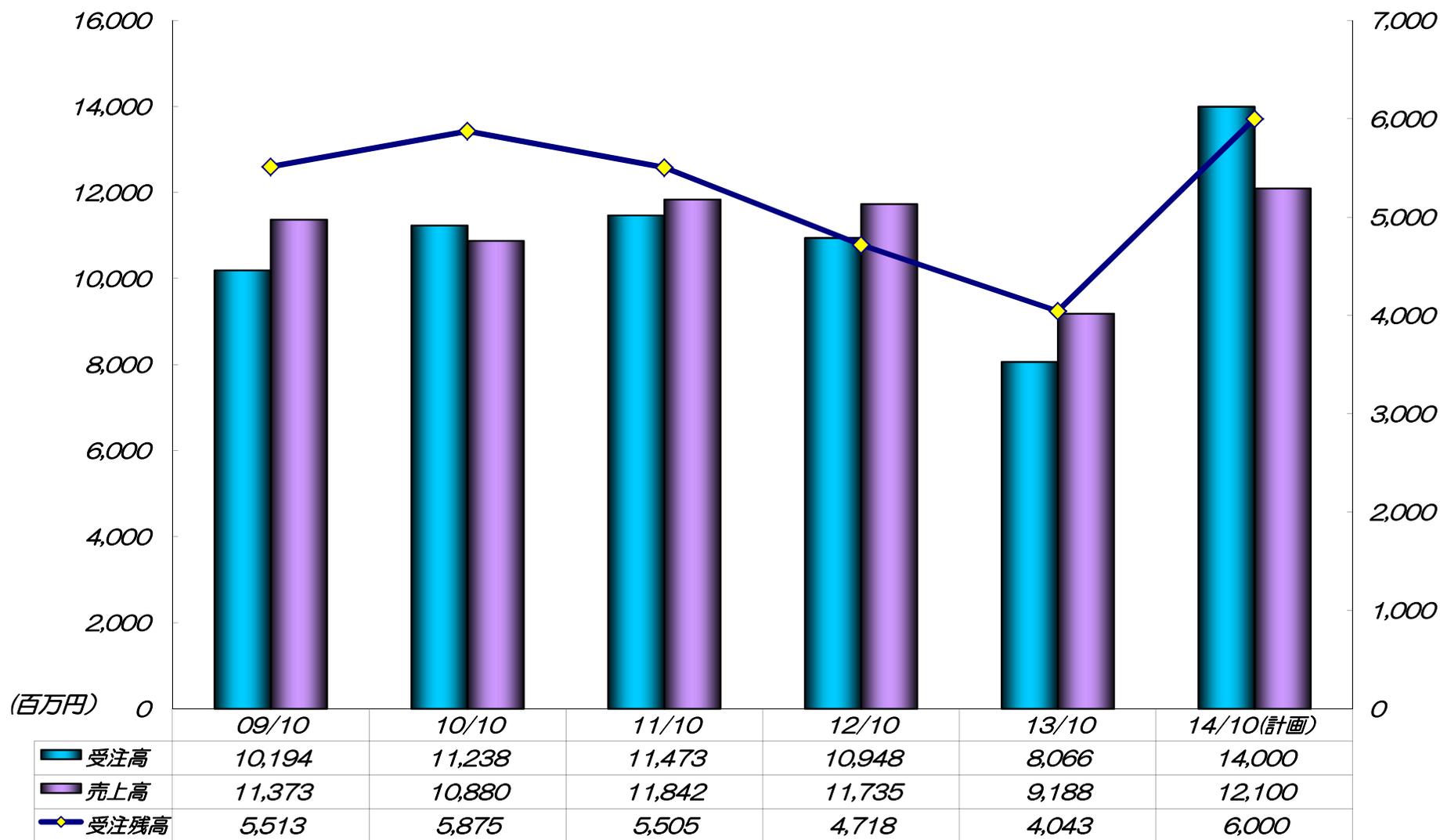
機械事業のセグメント別売上高（対前期比）

計画



機械事業の受注・売上・受注残実績・計画

計画



注: その他機械及び連結先数値を除いています。

2014年10月期業績計画

計画

(2) 化学工業製品販売事業

単位： 百万円、%	13/10期			14/10期（計画）		
	金額	構成比	前年比	金額	構成比	前年比
売上高	28,859	100.0	▲ 1.3	29,200	100.0	1.2
売上総利益	4,517	15.7	▲ 5.9	4,690	16.1	3.8
営業利益	988	3.4	▲ 14.6	890	3.0	▲ 10.0

化学品事業の品目別売上高 実績・計画比較

計画

(連結)

(単位：百万円)

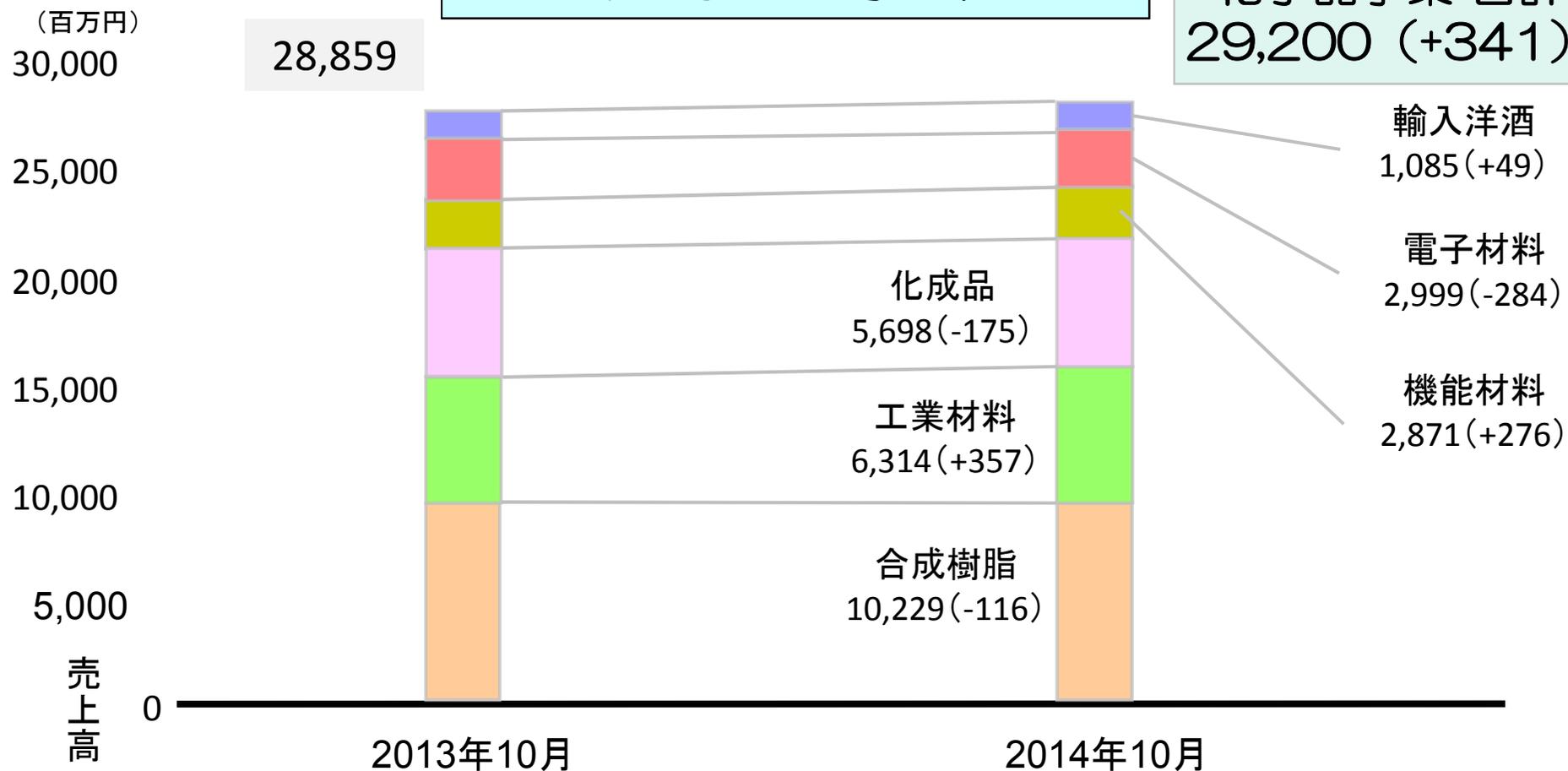
	2013年10月	2014年10月	差異
化学工業製品販売事業	28,859	29,200	341
合成樹脂関連	10,113	10,229	116
合成樹脂原料	8,106	8,057	▲ 49
合成樹脂製品	2,007	2,171	164
工業材料関連 (鉱物類)	5,957	6,314	357
化成品関連 (有機原材料)	5,873	5,698	▲ 175
機能材料関連	2,595	2,871	276
セラミックス	2,020	2,065	45
黒鉛及び金属類	574	806	232
電子材料関連	3,283	2,999	▲ 284
輸入洋酒	1,036	1,085	49

化学品事業のセグメント別売上高（対前期比）



化学品事業

化学品事業 合計
29,200 (+341)





2014年度の取組について

2014年度の取り組み

(1) 機械製造販売事業

《海外展開》 遠心分離機

・米国、中南米市場

オイルフィールド

ショールーム

米国現地法人 (Tomoe Engineering USA Inc.-テキサス州ヒューストン) 設立

- 1) オイルフィールド向け遠心分離機の直販とメンテナンス体制構築
(ショールームの活用 ⇒ 短納期での納入が可能に!)
- 2) 販売会社 (代理店) を横展開で開拓、中南米への販売
- 3) 石油化学、食品分野への販売促進

2014年度の取り組み

(1) 機械製造販売事業

《海外展開》 遠心分離機、炭化装置、砥粒回収装置

- アジア地域 (韓国、中国、インドネシア、タイ、ベトナム、インド)

1. 化学工業

化学工業：PTA、PVB、CPVC、タール

食品関係：植物油

2. エネルギー関連

低質炭の改質



低質炭の改質

2014年度の取り組み

(1) 機械製造販売事業

《海外展開》 遠心分離機

地区	国名	展開	成果およびターゲット
東アジア	中国、韓国	上海事務所、ソウル支店 巴栄工業機械(上海)有限公司	中・韓国内の機械販売、 修理・部品案件の取り込み、 北米油井掘削向け 一部生産
東南アジア	インドネシア	ジャカルタ事務所	インドネシア国内の機械販売、 修理・部品案件の取り込み
	タイ	代理店契約2社	タイ国内の機械販売、 修理・部品案件の取り込み
南北 アメリカ	アメリカ	代理店契約4社	油井掘削向け機械、 下水処理施設向け機械の販売・ メンテナンス
		Tomoe Engineering USA (本社：ヒューストン)	2013年4月に販売子会社設立 メンテナンスも受注開始
	メキシコ	代理店契約4社	石油化学・食品向け機械の 販売、メンテナンス
	ブラジル・チリ	代理店契約1社	石油化学・食品向け機械の 販売、メンテナンス
ヨーロッパ	ドイツ	代理店契約1社	ヨーロッパでの機械販売、 修理・部品案件の取り込み

2014年度の取り組み

(1) 機械製造販売事業

《国内展開》 遠心分離機、回転加圧脱水機

・官公需市場

HED型低動力遠心脱水機

ロータリスネイル

1. HED型低動力遠心脱水機

- 1) 大都市汚泥処理プラントの長寿命化対策
- 2) 大中都市消化汚泥処理向け

2. 省動力機種 of 拡販 (回転加圧脱水機)

中小規模処理場の更新需要の開拓

・民間市場

1. 新用途開発分野

廃プラスチック分野、土壌汚染処理分野、食品分野

機械製造販売事業



HED型遠心脱水機
(省エネルギー・高効率型)



ロータリスネイル
(省エネルギー中・小型脱水機)

2014年度の取り組み

(2) 化学工業製品販売事業

《商材ラインアップの拡充》

・化成品部門

1. エポキシ樹脂：ハンツマン社製品

エポキシ床塗料、電子材料の封止材用途

2. UV硬化性樹脂：サートマー製品

UVインク、UV硬化性プラスチック用途

3. ウレタン関連：ハンツマン社製品

住宅用発泡ウレタンフォームのポリオール材料
難燃特性を持った断熱材

4. 原料樹脂：ワッカーケミカル社製品

塩酢ビ樹脂、VAEパウダー/エマルジョン 塗料、インキ
接着剤等

2014年度の取り組み

(2) 化学工業製品販売事業

《商材ラインアップの拡充》

・工業材料部門

1. ウォラストナイト：

車載用PPの補強用フィラー用途。その他建材。

2. 珪藻土：

濾過助剤やフィラー建材用途、車載バッテリーセパレータ
自動車用摩擦材に配合されるなど多用途で使用される。

3. シリカフューム：

コンクリートの強化材。土木・建築向け。

4. メチルセルローズ：

自動車排ガス用セラミックス成形用、接着剤、結合材等

2014年度の取り組み

(2) 化学工業製品販売事業

《商材ラインアップの拡充》

・機能材料部門

1. モレキュラシーブ：吸着剤（脱水、乾燥）

リチウムイオン電池電解液の脱水等脱水乾燥用途

2. 炭素、黒鉛製品：グラフテック社製品他

高い熱伝導性から電子部品放熱用、電解用電極

3. セラミックス原料：モルガン社製品他

半導体プロセスヒータ、化合物半導体用ルツボ

4. 医療用コンプレッサー

2014年度の取り組み

(2) 化学工業製品販売事業

《商材ラインアップの拡充》

・電子材料部門

1. ICトレイ：半導体搬送部材
パッケージ基盤向けの搬送用途
2. ボンディングツール：半導体製造
キャピラリー、ボンディングワイヤ
3. 新商材の開発、海外展開：

・合成樹脂部門

1. 国内合成樹脂：
中低密度ポリエチレン、ガードロン他
2. 表面処理機、ナイロンナット、防錆フィルム：



2014年度の取り組み

(2) 化学工業製品販売事業

《中国ビジネス》

- 中国展開拠点

昆山事務所

巴惠貿易（深圳）有限公司

◎ 中国2拠点が共同で新商品開発

その他の中国子会社：

再構築、早期の黒字化を目指す





2013年10月期

決算説明会

おわり

ご出席ありがとうございました